

アキ
ス・マイル

No.79 H24.12.1発行

発信元: 株式会社 杉建

住所: 与謝野町字石川 537-3

TEL: 0772-42-6955

FAX: 0772-42-0501

メールアド: sugiken@triton.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www.sugiken.jp/>

「杉建 家づくり見学会へのご案内」

ぜひ、お立ち寄りください。

家づくり見学会

2012 12/8・9 [sat] [sun] 9:30-16:30

冬でも18~20℃で暖かい暮らしのご提案!

建築中 **完成**

安心1 今しか見れない!
大地震や台風が来ても大丈夫!
長期間丈夫な家!

安心2 建ててからも!
家に帰って「ほっ」と出来る!
健康に暮らせる!
毎月光熱費0円に! (※月光熱費0円)

お隣で同時2軒開催!!

ACCESS MAP

IHクッキングヒーター 実演体験!

ご来場プレゼント!
マグカップ入りキャンドル

株式会社 杉建

京都市左京区与謝野町石川537-3
TEL 0772-42-6955

あ気軽にどうぞ!

「おすすめ甘味」

こんにちは。『住まいのプランナー』北垣です。涼しいというか寒くなってきて、甘い物が一段と美味しく感じる季節になり、食欲をコントロールするのが大変な今日この頃・・・。

ところで、年末年始、ご挨拶に行かれる時の手土産に困ることはありますか？そこで、私はおすすめの甘い物をご紹介します！



今回ご紹介するのは、福知山市にある『チロリア』というお店のバウムクーヘン！結構有名なようなので、ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんね。

『チロリア』のバウムクーヘンは、外側にチョコレートがコーティングしてあります。お店のおじさんが言うように、しっとりしていて食べてもパサパサしないので飲み物いらずで食べられます。今まで食べたバウムクーヘンとは違う美味しさです！

お店の場所は少し分かりにくくて、何度も同じ所をぐるぐるして、やっと見つけました。おじさんも面白い人で、バウムクーヘンへの熱い想いを語ってくれて、買う前におまけで一個食べさせてくれたり（^u^）

このバウムクーヘンを焼く後継者を募集しているそうで、「一人ではあかん。パートナーと一緒にないと教えられない。一人では乗り越えられないことも、二人で乗り越えていってほしいんや。」とおっしゃっていたのも心に残りました。お取寄せもできるそうですが、おじさんに会いにお店に行ってみてください！

（北垣 奈穂美）

第29回 杉建家族慰労会を行いました。

毎年恒例、今年も勤労感謝の日(11月23日)にいつもお世話になっています、社員さんとそのご家族を招いて、家族慰労会を行いました。おかげ様で、今年で29回目を迎えることになりました。今年は、福知山の雲原で行いました。山中でしたが、メインは魚料理でお腹一杯になるまでおいしくいただきました。



社員さんはお酒を飲み、奥さん方はおしゃべりをしたり、子ども達は遊びまわったりと、みなさん和気あいあいと楽しい時間を過ごさせてもらいました。今年も残りわずかですが、ここで元気をいただいたので、頑張っていきたいと思います！



「少しでも楽な介護」と「福祉器具」

○ 少しでも楽に被介護者の抱き上げをするにはどうするか？

- ① ベッドが高い位置にあると、介護する側の足が床に接地していない状態となるため、被介護者の抱え上げが困難になります。そこでベッドの高さを適正な高さに調整してから抱き上げを行いましょう。
- ② 被介護者が椅子に座った状態での介護では、被介護者の姿勢がつま先を後ろに引いている、足を投げ出した体勢でつま先が膝よりも前にあると、抱き上げようとしても被介護者の足に力が入らないため、被介護者の姿勢にも気をつけましょう。

※「足の接地」「つま先を引く」……この2点を考えて、少しでも楽な介護ができるようにしましょう

○ 福祉器具を用いての介護はどうするか？

- ① 電動ベッドの機能を使用する
 - ・背上げ機能を使って上体を起こし介護できる。
 - ・オムツ替え、更衣、シーツ替えなどの時は、介護者の姿勢維持が行ないやすい所まで高さを上げ少しでも楽な姿勢で行える。



- ② 介護用リフトを使用する
 - ・ベッドから車いすに移る際には介護用リフトの使用も移動の手段です。
 - 介護する側、される側両方の負担を軽くしましょう。



※技術だけなく、「福祉用具」を上手く使えば、少しでも楽に介護が出来ると思います。

要介護2以上であれば、電動ベッド・リフト等が[レンタル]出来ます。詳しくはケア担当者(飯塚・布施・井谷)までご連絡をくだされば、ご説明に伺いますのでよろしくお願いします。

訪問中にちょっと気になつて！

訪問先で、ヤギが3匹飼われていました。「メーメエー」と元気よく鳴いていました。



杉さんのひとり言



いつもお世話になりましてありがとうございます。

師走に入り、今年も余すところ1ヶ月となってきました。寒さもだんだん厳しくなって来ましたが皆さんもお元気でしょうか？



来年3月に大学の建築科を卒業する息子もおかげさまで就職先が決まりました。就職戦線もこの景気情勢の中でテレビなんかでは、大変厳しいと聞いていましたのでやれやれという感じです。親としてはとりあえずどこでもいいので拾ってほしいばかりの気持ちでした。一応息子との約束は「3年間の就職でその後は石川へ帰ってきて家や墓のもうりをする」と、そして家業を継いでがんばってやってほしい！」と一応注文を出しておきました。

ところが、うわの空のような感じだったので、本人がどこまで自覚しているか、はなはだ疑問もあります。「ちゃんと聞いているかぁ～」と言いたいのですけれども、その言葉は飲み込みました。

いつまでもちゃんとしない子どもにハラハラ、イライラするのは「うちの家族だけかぁー」と考える事もしばしばです。死ぬまで親としての修業をするのも大変だと自覚しなければいけないと思ったりもする今日この頃です。

息子は建築の営業で使ってもらいうらしいのですが、先日息子から、会社が車を持参して入社してくれと言っているという話を聞き、またまたびっくりです。

営業マンはお客様に車に乗ってもらうため、お客様が乗りやすい車が必要だそうです。会社の経費節減のため（？）か、社員から借り上げするそうです。またまた、頭の痛い話ですが、息子がどうするか今のところ放っておこうと思っています?????

今月もありがとうございます。

(談 杉本 孝史)



編集後記

12月に入り、そろそろ冬に備えていかなければなりませんが
皆さんはどのようにお過ごしでしょうか？

先日、「福祉住環境コーディネーター」という資格の試験を受験してきました。この資格は、体が不自由で介護を必要とする方への介護リフォームをする際に、アドバイスをして工事の設計・監理をするという資格です。今後高齢化社会になっていく中、建築業界では注目されているようです。

結果は来年1月発表ですが、受かっていたらこの資格を活用して皆様の役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。

(談 吉岡 大)